

第256回例会議事録 令和6年1月12日(金) 参加人数31名(内訳 会員27名、ゲスト4名)
総合司会 加藤幹事から 明けましておめでとうございます。例会に入る前に能登半島大地震・大震災
で被害を受けた方にお悔やみ申し上げ黙とういたします。 一黙とうー

会長挨拶 新年例会ですが会長体調不良のため欠席です。皆さんによろしくとのこと。

それでは保谷副会長から挨拶を

明けましておめでとうございます。関口会長からのメッセージを読ませていただきます。

皆さん2024年あけましておめでとうございます。

新年早々能登半島で大きな地震がありびっくりしました。我々が2022年4月に移動例会で行った
ところ、全部やられたということです。鈴木国彦さんがすぐに現地のホテルに電話をし安否を気遣って
おりましたがかなりのダメージだったようです。

今年は横濱プロバス倶楽部全員が参加できるような催し物をたくさん、皆さんから募集していきたい
と思っています。(例えば例会終了後 BBQ、日本丸見学の後公園で例会をやりましたが意外とスムーズ
にいきました。)どうかご協力をお願いいたします。

本日は山手ロータリークラブより、古谷会長、小倉幹事、小野親睦委員長、次期会長の桜井さんが参加
されています。ありがとうございます。また、本日のメインイベントで落語家の参遊亭遊助氏が一番弟子
を伴って参加していただきます。いっとき楽しんでください。

ゲスト紹介 ロータリーの古谷会長、小野幹事、小野親睦委員長、桜井次期会長紹介

代表して古谷会長挨拶 明けましておめでとうございます。去年は一年間お世話になりました
た。今年もよろしく願います。

誕生月会員紹介 4名います(保谷会員委員長)

1/4 倉嶋(伸)会員・・あまりにもショック(能登地震)、日常生活が大事というこ
と、大切にしよう。自分も反省している。どうぞよろしく。

1/6 丹野会員・・素敵なプレゼントありがとう。82歳、若い時と比べて、これから
は一日一日、一年一年心身ともに頑張りますのでよろしく。

1/7 倉嶋(康)会員・・7年ばかり3時に起きて原稿を書き、フェイスブックに連載
している。F a作家呼ばれるように。題名は「少年と戦争」中国、
日本、・・陸軍幼年学校に入っの体験を・・年内に終われるから
最後まで生きていられるかと。

1/26 松下会員・・私は傘寿の仲間入りです。一年一年頑張っています。一昨年行っ
た「のと楽」から手紙が来た。数年間お客を受け入れられない、ホ
テル棟が全滅と。プロバスも五所川原で旅行は最後になるかも。
去年はいい年だった。(慶応義塾大学出身なので)慶応高校が甲子
園100回大会優勝、慶応大学が6大学で優勝。今年もよろしく。

会務報告

(1) 理事会報告及び決定事項報告 (会長不在のため例会委員長)

- ① 例会費：懇親会を伴う場合@4,000円(6月、12月、1月の年3回及び特別例会)
- ② 他クラブのイベント参加

- *特に夜間イベントについて、今後は不参加を申し伝える事にする。(年齢を考慮の上)
- *イベント参加費用について、会代表で参加の場合の助成金はその都度理事会で決定する。

(2) 各委員会報告 (各委員長から)

例会委員会 例会後の新年賀詞交歓会について説明。

会員委員会 特になし。

情報委員会 No.38 1月発行のプロバス通信の配布を報告。

参遊会 娯楽同好会、スポーツ同好会がスタートします。。

(3) *

事務局報告 (松下事務局長)

- *昨年12月20日の山手ロータリーのクリスマス例会に森山、渡辺、松下会員の3名参加。お世話になりました。
- *全日本プロバス協議会の田中会長から協賛金のお願いの連絡。事務局で処理。
- *五所川原へ18名で報告してある。会補助は3万円以上を考えている。
- *多摩プロバスが5月で設立20周年を迎えるにあたって記念誌を発行する。関口会長に原稿依頼があったが、会長から多摩に詳しい森山か松下にとの依頼を受けたので祝辞をおくる。
- *全日本プロバス協議会の機関紙「広場」に関口会長の挨拶が載っているので目を通して。

同好会活動報告と予定

- *パソコン勉強会・・1/23(火)、2/27(火) 県民センター7階、3/26(火) センター3階
(渡辺世話人) いずれも時間は14時~16時
- *スポーツ同好会・・1/17(水)、ボーリング、江ノ島ボウル。2月からハマボールで行います。
(持田世話人) 3/25(月)、ゴルフ、太平洋相模コース

新春特別講演 (進行係) 平野会員

司会 まず山手ロータリーの桜井さんよろしく申し上げます。桜井さんは豆生田氏(参遊亭遊助)の弟子で賛友亭酔乱として活躍されています。

賛友亭酔乱

私は翠嵐高校出身なので「すいらん」としました。立川志の輔が好きで、現代落語を目指して豆生田氏の指導をいただいている。現代といっても昭和も今や古典落語に。こうした前振り後に、いくつかの小噺を披露。(爆笑)

司会 たくさんの履歴がある参遊亭遊助さんを改めてご紹介します。

参遊亭遊助

プロバスで演じるの尾は3回目ですね。松下さんは80歳、若返って30歳(傘寿)になる。酔乱さんはオンラインで勉強している。覚えるのが早く一生懸命やっただいている。弟子は4人います。昨年8月に本所の会館で落語会を。80人ぐらい入った。2月12日も予定している。昨年はミヤンマーで落語をやりました。高座は520回目、1000回には武道館でやりたい。

落語は与太郎噺を披露。(爆笑)

司会 豆生田氏の落語、いつ聞いても楽しい。遊助さんと酔乱さんに大きな拍手を。

新年賀詞交歓会 13：～15： 進行係 平野会員

1. 開会挨拶 森山会員

今年はプロバスの年、今年のカラーはブルー、ドジャースの大谷と一緒に、今年がブルーの年です。新紙幣1000円に北里柴三郎、裏には横浜の絵が使われているんですよ。江戸時代の版画家のセルビアンブルー。私が勝手にプロバスの年だと・・・

2. 乾杯の挨拶 岩城会員

皆が元気でないと他を考えられない。プロバスはますます盛んになるため、先頭になる。今日は一生懸命来た。飲む気で来た。 ー乾杯ー

(宴会中、飛び入りで關会員の蘊蓄、岩城会員の「徳の貯金」の講話があり、更にアルコールも十分いきわたる中、遊助さん、酔乱さんが演台に上がる等、にぎやかで楽しい時を過ごした。)

3. 月の歌 1月の歌 「一月一日」

終わり近くなったので、富永カラオケ同好会世話人の指揮で全員合唱。

4. 閉会挨拶 保谷副会長

2024年1月の新年賀詞交換会が盛況の下に終了したことを述べて閉会の挨拶とした。